

《平成22年1～3月会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 258社

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

東日本 63社	神奈川県 24社	中部日本 47社	西日本 124社
---------	----------	----------	----------

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類 30社	包装用容器・キャップ 44社	電気・電子・通信部品 56社
自動車・輸送機器部品 74社	住宅関連 11社	医療機器 9社
その他 32社		

3. 従業員数の内訳

20人未満 61社	21～50人 67社	51～100人 58社	101～300人 45社	301人以上 19社
-----------	------------	-------------	--------------	------------

4. 今期(平成22年1～3月)の自社業況について<()内は前回の結果です>

	前期(平成21年10～12月)比			前年同期(平成21年1～3月)比		
	1.増加	2.横這	3.減少	1.増加	2.横這	3.減少
生産・売上高	31.8 (35.9)	38.4 (34.8)	28.7 (27.8)	54.7 (22.6)	20.2 (24.4)	23.6 (51.9)
製品単価	1.上昇 3.1 (3.7)	2.不変 73.6 (75.2)	3.下落 22.1 (19.6)	1.上昇 6.6 (4.1)	2.不変 61.2 (55.2)	3.下落 31.0 (38.5)
採算	1.好転 17.4 (20.7)	2.横這 49.6 (48.9)	3.悪化 31.4 (28.9)	1.好転 39.9 (24.1)	2.横這 32.2 (31.1)	3.悪化 26.4 (43.3)
所定外労働時間	1.増加 25.2 (25.6)	2.横這 50.8 (47.0)	3.減少 22.9 (25.9)	1.増加 41.5 (24.1)	2.横這 37.6 (34.4)	3.減少 19.8 (40.4)
製品在庫	1.増加 14.0 (14.8)	2.不変 59.7 (54.4)	3.減少 24.8 (27.8)	1.増加 20.5 (14.8)	2.不変 46.5 (43.0)	3.減少 32.2 (40.7)
樹脂原料単価	1.上昇 47.3 (25.9)	2.横這 48.8 (65.9)	3.下落 1.9 (6.7)	1.上昇 53.9 (24.4)	2.横這 40.3 (51.1)	3.下落 4.7 (23.3)
総合判断	1.好転 19.4 (23.0)	2.横這 48.8 (46.3)	3.悪化 29.1 (29.3)	1.好転 38.8 (24.4)	2.横這 31.8 (29.6)	3.悪化 27.1 (44.8)
来期の見通し	1.好転 17.8 (18.1)	2.横這 52.3 (41.5)	3.悪化 24.8 (35.2)	1.好転 34.1 (23.0)	2.横這 40.7 (33.3)	3.悪化 19.4 (38.5)

5. 当面の経営上の問題点(%)<()内は前回の結果です>

1.受注不振 50.0 (57.0)	2.売上不振 41.1 (50.7)	3.輸出不振 1.6 (4.8)	4.製品単価安 41.5 (39.6)	5.取引条件悪化 6.2 (5.6)
6.過当競争 19.4 (19.3)	7.輸入品との競合 6.6 (7.0)	8.流通経費増大 5.4 (4.8)	9.原材料高 46.1 (25.9)	10.借入負担増 9.7 (13.3)
11.貸し渋り 1.6 (3.7)	12.人件費高 10.1 (13.7)	13.技能者不足 12.8 (12.2)	14.技術力不足 11.2 (13.3)	15.マーケティング力不足 5.8 (7.0)
16.設備過剰 3.9 (9.3)	17.法的規制 3.1 (0.7)	18.為替問題 6.2 (8.1)	19.環境問題 3.9 (4.1)	20.人材育成 28.7 (22.6)
21.研究開発 7.4 (4.4)	22.その他 2.3 (1.1)			

6. 工場稼働率について

1.リーマンショック前の水準まで戻った	15.1 %
2. " 約8割まで戻った	44.2 %
3. " 約6割まで戻った	19.4 %
4. " 約5割まで戻った	4.3 %
5. その他	13.2 %

7. 皆様のご意見、ご要望

リーマンショック後、工場稼働率は下落傾向にある。

国内に対して中国生産は増加傾向にあるが、中国価格のためコストは極めて厳しい。トラブルがあると足が出る状況にあり、将来不安が増してくる。

デフレの中で、原材料が値上がりし、製品価格に転嫁できない状況、また受注の減少（採算悪化）に困っている。

基本技術の海外流出について、法的規制が必要。信金、信組の株式化による市場資金の流動化が必要である。タンス預金の流動化。

先行不安。原材料高に対する対応転嫁困難。

稼働率は、より戻ったという表現になく、4割ダウンで、その後横這いです。

横這い状態が続いている。

前年度導入した新設備による、新規顧客の受注が今年度下期の売上に期待できそう。

景気の動向をみても国内の需要は低迷し、プラスチック業その他の製造業の稼働は良好になる見通しができない状態であるが、日本の物作り技術、質改善、安心できる製品の提供をできる企業は国内、国外輸出も多くなり、景気も良好になると考えられます。

稼働率 戻らない。

改正省エネ法、太陽光発電からの余剰電力購入制度、労働基準法改正、労働者派遣法改正、等々の対応についての研究、意見交換等できませんか。

どうなるか？なんて全くわかりませんが、向上心を捨てず、日々生き延びるしかない。

トヨタの中興の祖石田退三氏のことば「自分の城は自分で守る」勝間和代さんのことば「ねたまず、怒らず、愚痴らず」で所得20倍に!!自動車部品については4月以降は全く不透明。

値下げ要求が過大。

工場の稼働率は、回復に向かっているが少子化など様々な問題から、国内生産から海外現地生産に急速に変わっている。今後は、弊社でもインド・ブラジルなど展開が加速し、国内の空洞化が心配である。技術・技能の伝承も絶えてしまう事が無いようにしたい。

横ばいということは採算が悪いということです。

我々は日々、品質・環境問題と付き合いながら廃プラの発生・処理又は得意先からの過剰品質によって時代と逆行していませんか？

法改正についていけない。

工場稼働率とともに売上高がリーマンショック前の水準で8割以上戻らないと、本当の意味での「回復」とはいえないと考えます。またデフレ状態のままでは、製品単価安のままで苦しい状況は変わりません。

デフレで末端価格が下落傾向にも関わらず、原材料が値上げ、価格に転嫁できない。

新規受注で成形機1台導入（発注した）。

ナフサ高騰により原料高。販売単価が競争激化により低下傾向。

先行き不透明で、不安材料がいっぱいです。

現在の方が稼働率が落ちた。

新型インフルエンザ対応の為、去年は非常に忙しい状態でありましたが、今年に入って客先の在庫調整により、受注が減っている状況です。

海外移管の流れ。

不変。

自動車部品は、品質を必要以上に要求される為採算が良くない。レベルを落としてくれたら単価も下げられるのだが。

昨年と比較して現在の工場稼働率は極めて悪化している。

各分類ごとの業況判断(平成22年1～3月期 前期比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております
 傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

団体別	生産高・売上高			製品単価			採算			所定外労働時間			製品在庫			材料調達単価			総合判断			来期の見通し		
	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化	好転	横道	悪化
東日本	34.9%	33.3%	31.7%	4.8%	69.8%	25.4%	22.2%	44.4%	33.3%	28.6%	39.7%	31.7%	14.3%	55.6%	30.2%	60.3%	39.7%	0.0%	28.6%	38.1%	33.3%	27.0%	57.1%	14.3%
神奈川県	16.7%	54.2%	25.0%	0.0%	75.0%	25.0%	16.7%	50.0%	33.3%	25.0%	41.7%	33.3%	0.0%	62.5%	37.5%	37.5%	62.5%	0.0%	20.8%	50.0%	25.0%	16.7%	79.2%	4.2%
中部日本	38.3%	40.4%	21.3%	4.3%	78.7%	17.0%	17.0%	61.7%	19.1%	31.9%	51.1%	17.0%	12.8%	72.3%	14.9%	40.4%	59.6%	0.0%	23.4%	53.2%	23.4%	17.0%	40.4%	36.2%
西日本	30.6%	37.1%	30.6%	2.4%	73.4%	21.8%	15.3%	47.6%	34.7%	21.0%	58.1%	18.5%	16.9%	56.5%	23.4%	45.2%	46.8%	4.0%	12.9%	52.4%	29.8%	13.7%	49.2%	29.8%

製品別	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化	好転	横道	悪化
日用品・雑貨類	26.7%	30.0%	40.0%	0.0%	76.7%	20.0%	16.7%	40.0%	40.0%	10.0%	60.0%	23.3%	10.0%	46.7%	36.7%	56.7%	33.3%	6.7%	13.3%	43.3%	40.0%	16.7%	43.3%	30.0%
包装容器・キャップ	18.2%	38.6%	43.2%	0.0%	84.1%	15.9%	11.4%	47.7%	40.9%	22.7%	45.5%	31.8%	15.9%	59.1%	25.0%	63.6%	34.1%	2.3%	9.1%	50.0%	38.6%	6.8%	68.2%	20.5%
電気・電子・通信部品	32.1%	39.3%	26.8%	7.1%	62.5%	26.8%	16.1%	44.6%	35.7%	28.6%	37.5%	32.1%	12.5%	58.9%	26.8%	39.3%	57.1%	0.0%	21.4%	46.4%	28.6%	25.0%	53.6%	17.9%
自動車	37.8%	45.9%	14.9%	0.0%	74.3%	25.7%	17.6%	59.5%	21.6%	28.4%	58.1%	13.5%	16.2%	67.6%	14.9%	37.8%	59.5%	1.4%	20.3%	59.5%	17.6%	13.5%	50.0%	32.4%
住宅関連	36.4%	36.4%	27.3%	9.1%	90.9%	0.0%	9.1%	63.6%	27.3%	27.3%	54.5%	18.2%	18.2%	63.6%	18.2%	27.3%	63.6%	0.0%	18.2%	36.4%	36.4%	36.4%	36.4%	18.2%
医療機器	33.3%	33.3%	33.3%	11.1%	77.8%	11.1%	44.4%	33.3%	22.2%	22.2%	66.7%	11.1%	22.2%	55.6%	22.2%	66.7%	33.3%	0.0%	44.4%	22.2%	33.3%	11.1%	66.7%	11.1%
その他	37.5%	31.3%	31.3%	3.1%	71.9%	25.0%	21.9%	50.0%	28.1%	28.1%	50.0%	21.9%	9.4%	56.3%	34.4%	53.1%	43.8%	3.1%	25.0%	46.9%	28.1%	28.1%	43.8%	25.0%

人数別	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化	好転	横道	悪化
20人未満	27.9%	42.6%	27.9%	6.6%	80.3%	9.8%	14.8%	50.8%	31.1%	24.6%	44.3%	29.5%	9.8%	65.6%	23.0%	44.3%	52.5%	1.6%	18.0%	49.2%	31.1%	18.0%	55.7%	21.3%
21～50人	32.8%	40.3%	23.9%	1.5%	73.1%	23.9%	9.0%	56.7%	32.8%	20.9%	58.2%	17.9%	4.5%	65.7%	26.9%	46.3%	46.3%	4.5%	19.4%	49.3%	26.9%	25.4%	44.8%	20.9%
51～100人	27.6%	37.9%	34.5%	3.4%	69.0%	27.6%	19.0%	48.3%	32.8%	24.1%	50.0%	25.9%	19.0%	51.7%	27.6%	50.0%	48.3%	0.0%	15.5%	50.0%	32.8%	8.6%	53.4%	32.8%
101～300人	42.2%	31.1%	26.7%	0.0%	71.1%	28.9%	33.3%	37.8%	26.7%	37.8%	44.4%	17.8%	17.8%	66.7%	15.6%	55.6%	44.4%	0.0%	33.3%	42.2%	22.2%	22.2%	51.1%	24.4%
301人以上	31.6%	42.1%	26.3%	0.0%	78.9%	21.1%	10.5%	68.4%	21.1%	15.8%	63.2%	21.1%	36.8%	36.8%	26.3%	42.1%	47.4%	5.3%	0.0%	73.7%	21.1%	10.5%	73.7%	15.8%

各分類ごとの業況判断(平成22年1～3月期 前年比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております
傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

団体別	生産高・売上高			製品単価			採算			所定外労働時間			製品在庫			材料調達単価			総合判断			来期の見通し		
	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化	好転	横道	悪化
東日本	55.6%	20.6%	23.8%	9.5%	61.9%	28.6%	38.1%	30.2%	31.7%	33.3%	44.4%	22.2%	20.6%	42.9%	36.5%	57.1%	39.7%	3.2%	39.7%	31.7%	28.6%	31.7%	46.0%	20.6%
神奈川県	41.7%	25.0%	29.2%	0.0%	79.2%	20.8%	37.5%	29.2%	29.2%	33.3%	41.7%	25.0%	8.3%	54.2%	37.5%	41.7%	58.3%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	41.7%	41.7%	12.5%
中部日本	63.8%	14.9%	19.1%	10.6%	55.3%	31.9%	44.7%	29.8%	23.4%	55.3%	25.5%	14.9%	27.7%	44.7%	25.5%	46.8%	44.7%	6.4%	46.8%	21.3%	29.8%	38.3%	36.2%	14.9%
西日本	53.2%	21.0%	24.2%	4.8%	59.7%	33.9%	39.5%	34.7%	24.2%	41.9%	37.9%	19.4%	20.2%	47.6%	31.5%	57.3%	35.5%	5.6%	36.3%	35.5%	24.2%	32.3%	39.5%	21.8%

製品別	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化	好転	横道	悪化
日用品・雑貨類	43.3%	10.0%	43.3%	0.0%	63.3%	33.3%	20.0%	33.3%	43.3%	13.3%	60.0%	26.7%	10.0%	50.0%	40.0%	66.7%	26.7%	3.3%	16.7%	36.7%	43.3%	13.3%	43.3%	36.7%
包装容器・キャップ	25.0%	47.7%	27.3%	0.0%	75.0%	25.0%	13.6%	45.5%	38.6%	22.7%	50.0%	27.3%	13.6%	61.4%	25.0%	65.9%	29.5%	4.5%	6.8%	54.5%	36.4%	9.1%	70.5%	18.2%
電気・電子・通信部品	58.9%	16.1%	25.0%	10.7%	50.0%	39.3%	46.4%	30.4%	23.2%	50.0%	25.0%	25.0%	23.2%	41.1%	35.7%	48.2%	50.0%	1.8%	55.4%	19.6%	23.2%	51.8%	33.9%	14.3%
自動車	79.7%	8.1%	8.1%	8.1%	58.1%	31.1%	59.5%	21.6%	16.2%	59.5%	25.7%	10.8%	29.7%	40.5%	27.0%	43.2%	48.6%	5.4%	56.8%	21.6%	17.6%	50.0%	24.3%	16.2%
住宅関連	36.4%	27.3%	36.4%	9.1%	81.8%	9.1%	36.4%	36.4%	27.3%	54.5%	36.4%	9.1%	9.1%	54.5%	36.4%	54.5%	36.4%	9.1%	27.3%	36.4%	36.4%	36.4%	45.5%	18.2%
医療機器	44.4%	33.3%	22.2%	11.1%	88.9%	0.0%	55.6%	22.2%	22.2%	22.2%	66.7%	11.1%	22.2%	44.4%	33.3%	66.7%	22.2%	11.1%	44.4%	22.2%	33.3%	0.0%	55.6%	22.2%
その他	50.0%	21.9%	28.1%	6.3%	56.3%	37.5%	34.4%	43.8%	21.9%	37.5%	40.6%	21.9%	18.8%	43.8%	37.5%	56.3%	37.5%	6.3%	34.4%	43.8%	21.9%	31.3%	40.6%	18.8%

人数別	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化	好転	横道	悪化
20人未満	52.5%	24.6%	23.0%	8.2%	77.0%	14.8%	42.6%	34.4%	23.0%	36.1%	39.3%	24.6%	13.1%	49.2%	37.7%	50.8%	47.5%	1.6%	34.4%	36.1%	29.5%	26.2%	52.5%	16.4%
21～50人	46.3%	17.9%	31.3%	4.5%	62.7%	29.9%	26.9%	32.8%	35.8%	32.8%	49.3%	16.4%	14.9%	55.2%	28.4%	47.8%	46.3%	3.0%	32.8%	25.4%	35.8%	32.8%	31.3%	25.4%
51～100人	55.2%	22.4%	22.4%	8.6%	55.2%	36.2%	36.2%	36.2%	27.6%	46.6%	31.0%	22.4%	27.6%	43.1%	29.3%	58.6%	37.9%	3.4%	39.7%	32.8%	27.6%	32.8%	46.6%	19.0%
101～300人	71.1%	17.8%	11.1%	6.7%	44.4%	48.9%	57.8%	26.7%	15.6%	53.3%	31.1%	13.3%	37.8%	42.2%	20.0%	62.2%	28.9%	8.9%	51.1%	35.6%	11.1%	48.9%	31.1%	13.3%
301人以上	63.2%	15.8%	21.1%	0.0%	68.4%	31.6%	57.9%	36.8%	5.3%	57.9%	26.3%	15.8%	10.5%	31.6%	57.9%	52.6%	36.8%	10.5%	52.6%	42.1%	5.3%	47.4%	47.4%	5.3%

全体および製品別分類ごとの経営上の問題点(平成22年1～3月期)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

経営上の問題点	受注不振	売上不振	輸出不振	製品・請負単価安	取引条件悪化	過当競争	輸入品との競合	流通経費増大	原材料高	借入負担増	貸し渋り	人件費高	技能者不足	技術力不足	マーケティング力不足	設備過剰	法的規制	為替問題	環境問題	人材育成	研究開発	
製品別																						
日用品・雑貨類	50.0%	60.0%	0.0%	43.3%	3.3%	23.3%	16.7%	0.0%	76.7%	3.3%	3.3%	3.3%	3.3%	10.0%	6.7%	3.3%	0.0%	10.0%	3.3%	30.0%	3.3%	
包装容器・キャップ	50.0%	29.5%	0.0%	38.6%	6.8%	13.6%	4.5%	2.3%	65.9%	4.5%	0.0%	9.1%	18.2%	13.6%	9.1%	2.3%	0.0%	0.0%	11.4%	18.2%	9.1%	
電気・電子・通信部品	57.1%	42.9%	0.0%	35.7%	1.8%	16.1%	7.1%	3.6%	26.8%	14.3%	1.8%	10.7%	17.9%	17.9%	3.6%	5.4%	1.8%	7.1%	1.8%	23.2%	12.5%	
自動車	44.6%	40.5%	4.1%	50.0%	9.5%	20.3%	2.7%	13.5%	33.8%	13.5%	1.4%	13.5%	13.5%	8.1%	5.4%	2.7%	5.4%	6.8%	4.1%	41.9%	5.4%	
住宅関連	45.5%	45.5%	0.0%	45.5%	9.1%	18.2%	0.0%	9.1%	45.5%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	18.2%	0.0%	27.3%	9.1%	
医療機器	22.2%	44.4%	0.0%	22.2%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	66.7%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	33.3%	0.0%	
その他	56.3%	37.5%	3.1%	37.5%	9.4%	28.1%	12.5%	0.0%	43.8%	3.1%	3.1%	12.5%	12.5%	6.3%	9.4%	6.3%	9.4%	0.0%	0.0%	21.9%	6.3%	
人数別																						
20人未満	63.9%	52.5%	4.9%	31.1%	6.6%	11.5%	3.3%	1.6%	45.9%	14.8%	1.6%	6.6%	8.2%	6.6%	4.9%	4.9%	3.3%	1.6%	1.6%	19.7%	9.8%	
21～50人	50.7%	41.8%	0.0%	34.3%	11.9%	23.9%	3.0%	6.0%	47.8%	9.0%	1.5%	7.5%	9.0%	9.0%	7.5%	1.5%	1.5%	6.0%	4.5%	32.8%	4.5%	
51～100人	51.7%	44.8%	1.7%	46.6%	1.7%	13.8%	8.6%	8.6%	44.8%	12.1%	1.7%	15.5%	20.7%	19.0%	6.9%	3.4%	5.2%	6.9%	3.4%	27.6%	10.3%	
101～300人	31.1%	28.9%	0.0%	55.6%	2.2%	26.7%	8.9%	4.4%	46.7%	2.2%	2.2%	15.6%	17.8%	15.6%	6.7%	2.2%	2.2%	13.3%	4.4%	42.2%	2.2%	
301人以上	31.6%	26.3%	0.0%	57.9%	10.5%	26.3%	15.8%	10.5%	42.1%	5.3%	0.0%	5.3%	10.5%	5.3%	0.0%	15.8%	5.3%	5.3%	10.5%	21.1%	15.8%	